環境CSRから進める経営改善

グリーン・エコプロジェクト

未来のために私たちができること

貨物輸送評価制度
評価取得事業者の取組紹介

一般社団法人東京都トラック協会
GEP事務局　後藤　岳史

評価取得事業者の取組紹介

- 株式会社三進
- 新光運送株式会社
- 有限会社ニューライン東京

株式会社三進

・深川支部
・2事業所、登録台数16台
・保有車両　：
　小型車(2t)、中型車(4t)、大型車
・主な輸送品目　：
　平判、巻取紙、コピー用紙等
・東京都評価制度　：　11年連続取得

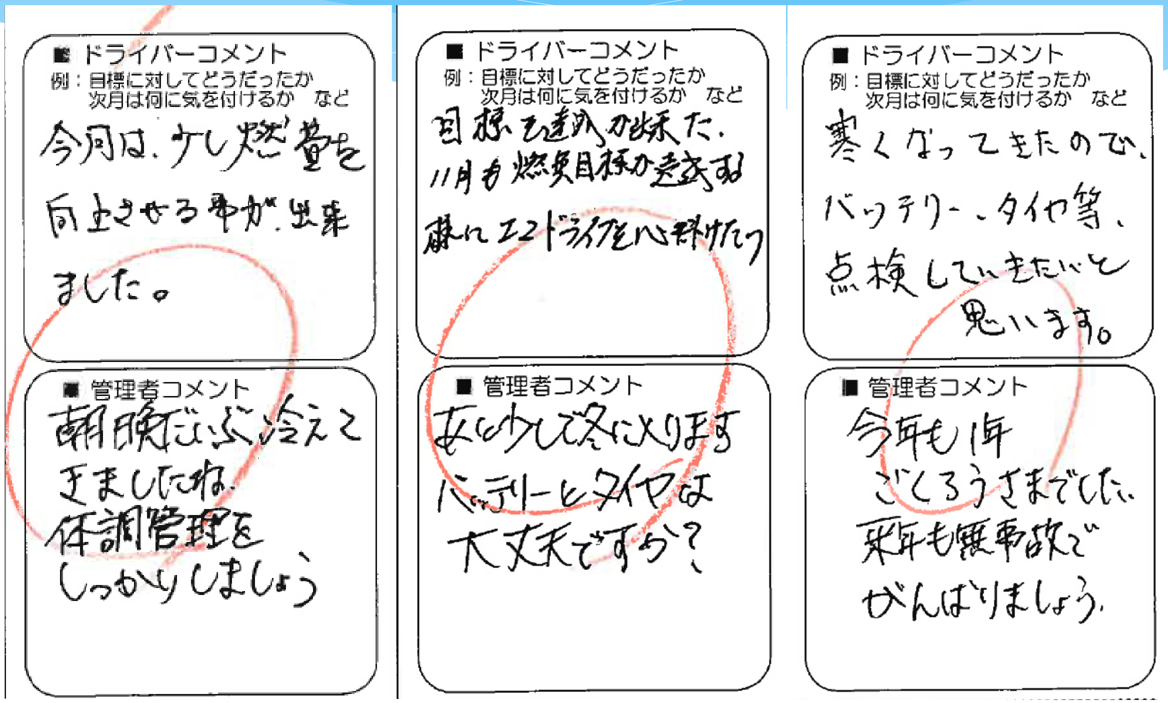
（大型トレーラ、ウイング車にも対応）

【会社概要】

- ✓ 昭和58年設立、新聞印刷用巻取り紙の運送から事業を開始。現在では、新聞印刷用巻取り紙のほかに、印刷用紙やコピー用紙、アルミニウム、釘なども扱う
- ✓ 巻取り紙は「段積み」と呼ばれる特殊な積み方で運送するため、この「段積み」を習得した者がドライバーを担当している点が自社の強み。また、車両は大型車、4t車、2t・3t車で箱車と平ボディ車をそれぞれ所有している

【自社活動の特徴】

- ✓ 2008年8月よりGEP参加。
  エコドライブを始めて間もなく明確に燃費が改善し、その効果を実感
- ✓ GEP活動のエコドライブの継続により、燃費向上だけではなく、事故損害金額の削減、自動車保険料の低減に効果
- ✓ 社内活性化につながり、「ゆっくり発進、ゆっくり停止」の励行が定着し、燃費向上とタイヤ等の消耗品費にも効果が見られた
- ✓ 前年の優秀者を毎年度表彰するなど、ドライバーのエコドライブに対する意欲向上に努めている


■ドライバーコメント
例：目標に対してどうだったか
次月は何に気を付けるか　など
今月は、少し燃費を向上させる事が出来ました。
■管理者コメント
朝晩だいぶ冷えてきましたね。
体調管理をしっかりしましょう

■ドライバーコメント
例：目標に対してどうだったか
次月は何に気を付けるか　など
目標を達成出来た。
11月も燃費目標が達成出来る様にエコドライブを心掛けたい
■管理者コメント
もうすぐ冬になります
バッテリーとタイヤは
大丈夫ですか？

■ドライバーコメント
例：目標に対してどうだったか
次月は何に気を付けるか　など
寒くなってきたので、バッテリー、タイヤ等、点検していきたいと思います。
■管理者コメント
今年も1年
ごくろうさまでした。
来年も無事故で
がんばりましょう。

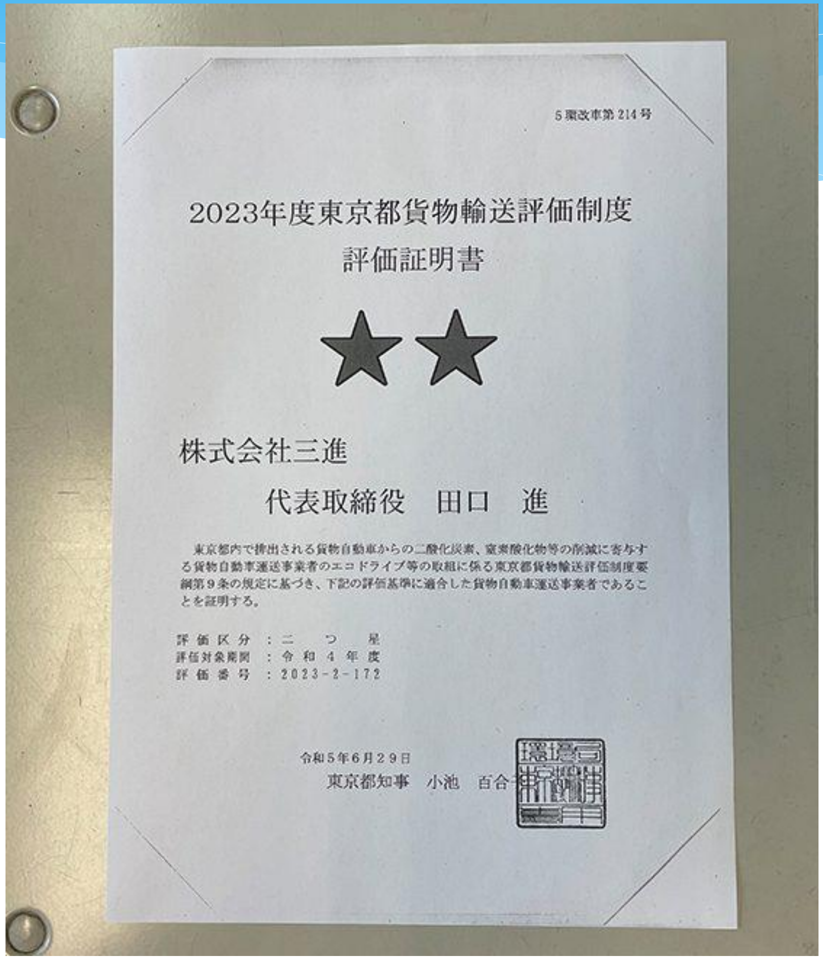
燃費管理記録（走行管理表）に関するコメントの記入例

【評価制度取得による効果や評価結果の活用】

- ✓ 評価取得により、特に運転に関して他の評価事業者を気にするようになる等、ドライバーの仕事に対する姿勢や行動に変化が見られた

- ✓ 東京都貨物輸送評価制度に参加することで、ドライバーがエコドライブを継続して実施するモチベーションを維持している

- ✓ 来訪者には、評価証書を見せながら説明し、取組をPRしている



新光運送株式会社

・深川支部
・1事業所、登録台数33台
・保有車両　：
　小型車(2t)、中型車(4t)、大型車、 トレーラ、冷凍冷蔵車
・主な輸送品目　：　海コン、郵便物、冷凍食品、チルド食品等
・東京都評価制度　：　5年連続取得

【会社概要】

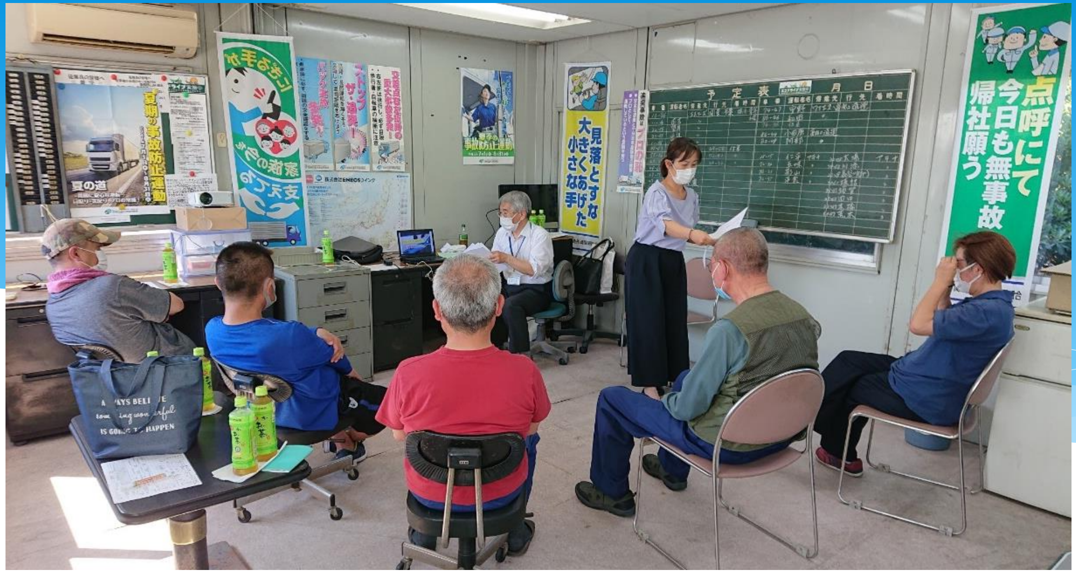
✓ 昭和54年設立。｢誠実｣をモットーとし、ベテランも多く、ドライバーの個々の性格も知っている。アットホームな雰囲気で日々仕事に取り組んでいる

✓ 輸送品目、担当車両も幅広く、担当業務の都合により、小集団・個人への教育、指導を臨機応変に対応し、事故防止の講習会等も、レポートの提出や対面指導などを行い、参加させた後も一人ひとりケアを行うよう心掛けている

【自社活動の特徴】

- ✓ 2010年2月よりGEP参加
- ✓ GEP燃費結果・教育資料のほか、健康管理・指導の徹底、法定12項目等に関して、個人の取り組みや目標設定についてもヒアリングしながら指導・教育。別途、視聴覚教材などを活用し安全講習を実施
- ✓ GEP参加でドライバーの燃費意識、安全運転への意識が高くなったと感じる。構内事故があるものの、GEP参加後に件数は減少
- ✓ 事故発生時はその都度で個人面談を実施、事故発生3回で適性診断を受診するルールを作っている

保有車両



小集団ミーティングの様子

月度 ミーティング資料　グリーン・エコプロジェクト

今月のテーマ

気づかず広がる視野の欠け

〜自分の眼の状態をセルフチェックしてみよう〜

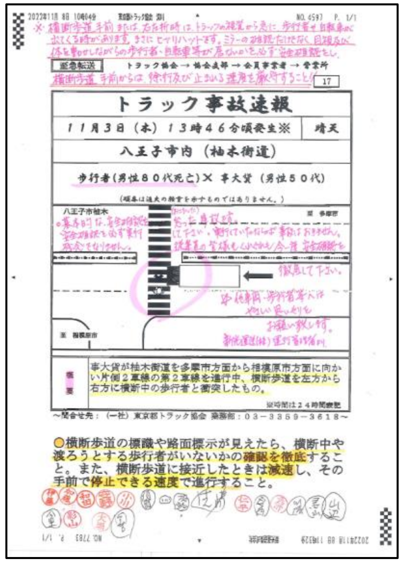
視野チェック

片目でヒマワリの中心を見ながら時計方向にクロックチャートを回転させて、ネコ、テントウムシ、チョウ、イモムシの4つのイラストが常に見えるかをそれぞれのチェックしてみましょう。

今月のまとめ

良好な視野は事故防止へつながります!

グリーン・エコプロジェクト


緊急転送　トラック協会 → 協会支部 → 会員事業者 → 営業所

横断歩道手前からは徐行及び止まれる速度を厳守すること!!

トラック事故速報

11月3日（木）13時46分頃発生※	晴天
八王子市内（柚木街道）	
歩行者（男性80代死亡）× 事大貨（男性50代）	

概要：事大貨が柚木街道を多摩市方面から相模原市方面に向かい片側2車線の第2車線を進行中、横断歩道を左方から右方に横断中の歩行者と衝突したもの。

〜問合せ先：（一社）東京都トラック協会 業務部：03−3359−3618〜

○横断歩道の標識や路面標示が見えたら、横断中や渡ろうとする歩行者がいないかの確認を徹底すること。また、横断歩道に接近したときは減速し、その手前で停止できる速度で進行すること。

個別指導及びミーティング資料

グリーン・エコプロジェクト事務局

有限会社ニューライン東京

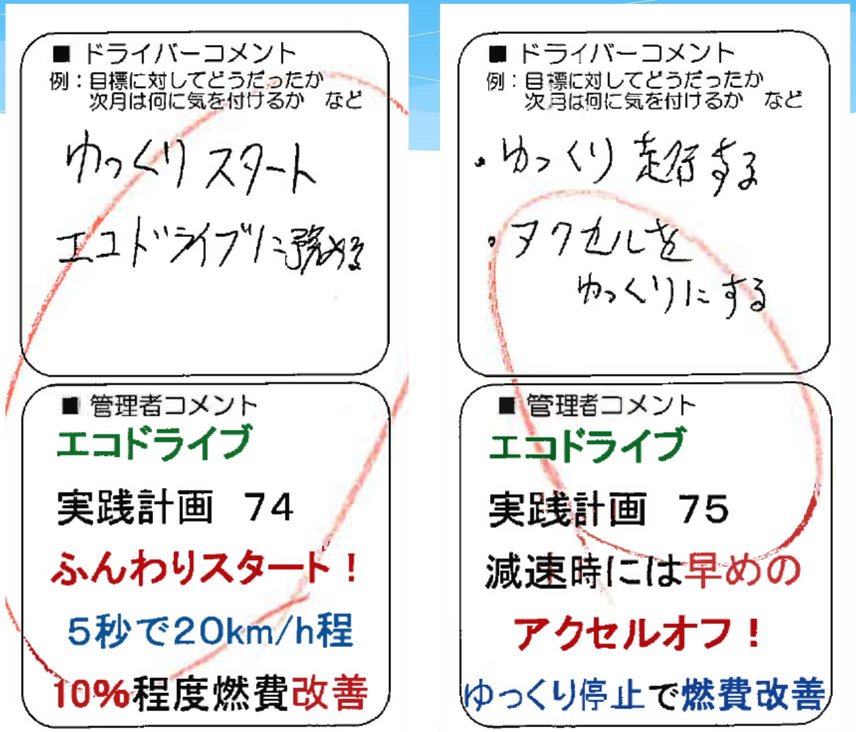
・墨田支部
・登録台数9台
・保有車両（2トン車（ウイング車、箱車）
・主な輸送品目　：　住宅建材、車輛用品・部品、
　工業製品、衣類、玩具、雑貨等
・東京都評価制度　：　９年連続取得

【会社概要】

✓ 昭和40年設立、城東地区を拠点に雑貨の配送をルーツとし、親会社とともに、住宅建材、衣類、玩具、雑貨、車輛部品等を輸送
✓ 「コンプライアンス（法令順守）を念頭に、人と自然に優しい運送会社を目指します」を合言葉に、GEPへの参画を通じて、さらなる安全輸送と温室効果ガス削減に向けた環境対策に積極的に取り組む

【自社活動の特徴】

- ✓ 2008年11月よりGEP参加
- ✓ 「ゆっくり発進、ゆっくり停止」の実践と、エコドライブの実施で燃費意識が向上したことで、ドライバーの意欲も高まった
- ✓ GEP参加後の事故件数の減少は大きな事故は減少、新人ドライバーの事故に対しては本人や時には家族を含めて面談を実施し、再発防止に取り組む
- ✓ 整備不良による事故防止に向けて、整備についての質問や相談等、話しやすい環境を作るよう意識
- ✓ 毎月の燃費結果は、各ドライバーに対して実践内容についてのヒアリングや労いなどの声掛けを意識して実施している



燃費管理記録（走行管理表）に関するコメントの記入例

保有車両

認定証（上）、作業や社内研修の様子（下）

【評価制度取得による効果、評価結果の活用】

- ✓ 評価を受けることにより一つ星から二つ星へと、より高い目標意識を持った。また、ドライバー自身にも変化が見られ、エコドライブを実践する車両ということをより意識するようになった
- ✓ 評価結果については、自社のHPに掲載するなどPRに活用

環境CSRから進める経営改善

グリーン・エコプロジェクト

未来のために私たちができること

各社で共通して取り組んでいること

グリーン・エコプロジェクト事務局

グリーン・エコプロジェクトの活動について

社内環境の改善 | 交通事故減少 | コスト削減 | 地球温暖化防止対策

グリーン・エコプロジェクト事務局

各社の取り組み事例

燃費データの活用

- ✓ 12項目やKYT、DRの活用と併せて実践
- ✓ GEP継続セミナー資料の活用

交通事故対策

- ✓「ゆっくり発進・ゆっくり停止」の基本を徹底
- ✓ 事故情報の振り返り、DR、共有
- ✓ 4M4Eなどの活用

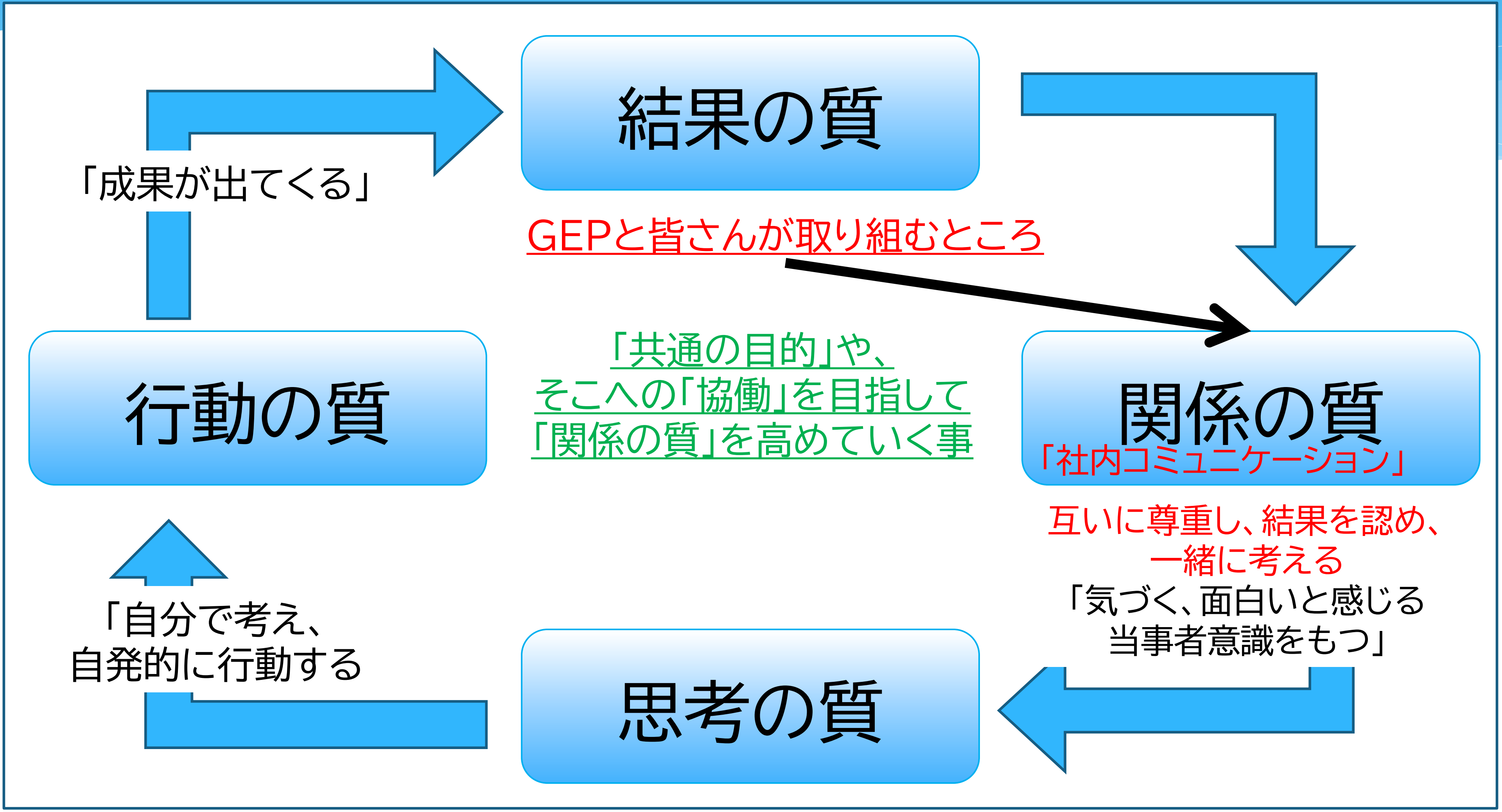
自社独自の取り組み

- ✓ 目標の設定（メンバー全員）
- ✓ 健康管理、SAS、MRI
  →早期発見
- ✓ 個人燃費の活用

その他取り組み

- ✓ 走行管理表の活用（裏面）
- ✓ ドライバーに合わせたコメント
  →寄り添う＝コミュニケーション

各社に共通している点
「ドライバーとのコミュニケーションを大切にしている」



※マサチューセッツ工科大学のダニエル・キム教授による「成功の循環モデル」より

ご清聴有難うございました

グリーン・エコプロジェクト事務局